

令和 5 年 6 月 30 日  
第 1 回介護保険運営協議会

## 事業概要書（運営協議会提出資料）

### 1. 法人について

- ・法人名：株式会社ケア 21
- ・所在地：大阪府大阪市北区堂島二丁目 2 番 2 号
- ・代表者氏名：代表取締役社長 依田 雅
- ・担当者氏名：東日本施設開発部不動産開発部 東日本施設開発課  
マネージャー 牧 達也
- ・連絡先：03-3254-5721

### 2. 計画概要

- ・事業所名：(仮称) たのしい家上高井戸
- ・事業所の所在地：(予定地) 〒167-0023 東京都杉並区上高井戸二丁目 14 番 12 号
- ・サービスの種類：認知症対応型共同生活介護
- ・単位数及び定員：3 ユニット 定員 27 名
- ・土地・建物の面積：敷地面積：378.36 m<sup>2</sup> 延床面積：680.01 m<sup>2</sup>
- ・開設予定年月日：2024 年 10 月 1 日 (予定)

※詳細は、別添 1-1～3 参照

### 3. 利用料（予定）

- ・入居時敷金：133,100 円
- ・家賃：133,100 円
- ・食材費：24,900 円 ((朝 200 円+昼 280 円+夕 350 円) ×30 日)
- ・管理費：20,000 円 (光熱水費含む)

### 4. 職員体制及び研修計画

- ・職員：管理者 1 名、介護職員 17 名、計画作成担当者 1 名
- ・採用時研修：開設前 1 か月間に実施する。
- ・年次研修：フォローアップ研修として入社後 1 か月目、3 か月目、6 か月目、1 年目に実施する。
- ・個別課題研修：月替わりで下記の研修を全職員が行う。なお、講師はそれぞれの専門知識をもっている職員や外部講師による。
- ・研修メニュー：非常災害時の対応／感染症（コロナ・インフルエンザ）対策／メンタルヘルスケア／虐待身体拘束防止／接遇マナー／福祉用具疑似体験／コンプライアンス／看取り介護／リスクマネジメント／緊急時対応／認知症ケア／食中毒・感染症蔓延防止 他

## 5. サービス提供計画

ご利用者様お一人お一人の個性を大切にしつつ、ADLの低下や認知症の進行を遅らせることを目指します。そのために、失われかけた能力を再び引出し、潜在的な力を伸ばすような働きかけとともに、家庭的な環境、住み慣れた地域の中で「ゆったりした時間」「ゆったりしたスペース」「ゆったりしたケア」を提供してまいります。

そして、どの介護レベルのご利用者様でも、その持っている力を最大限に生活に生かしていただくための自立支援を行ってまいります。例えばリハビリの一環として料理や掃除、洗濯を一緒に行う際などには、自立支援に繋げる視点を持ちながらサービスを提供してまいります。

また、ご利用者様には出来る限り離床していただくために、様々なレクリエーションを行います。習字や俳句、塗り絵や写生、体操や球技等を行いながら、他のご利用者様と一緒に楽しめるよう、職員はそれぞれのレクリエーションが苦手な方をサポートいたします。また、日ごとにレクリエーションを変える等、全てのご利用者様が楽しめるよう工夫し、残存能力の維持と向上に努めます。

## 6. 資金計画

運営準備金などは自己資金で行います。

## 7. 収支計画及び利用者見込み数

	2024年11月	2024年12月	2025年1月	2025年2月	2025年3月
収入	¥4,011,661	¥6,789,711	¥11,515,918	¥16,348,668	¥21,847,094
支出	¥8,372,046	¥8,424,047	¥10,552,050	¥11,460,654	¥12,199,858
損益	¥▲4,360,385	¥▲1,734,336	¥963,868	¥4,888,015	¥9,647,236
利用者 (登録者数)	8人	10人	15人	18人	21人
利用者 (延べ利用者数)	8人	10人	15人	18人	21人

## 8. 運営方針・運営理念

弊社の基本方針である「安心と安全」「楽しい生きがい」「語り合い」「ゆとり」を達成するために、認知症により自立した生活が困難になったご利用者様に対して、今までと同じような家庭的な環境と地域住民の方々との交流の下で、食事・入浴・排泄等の介護やその他日常生活上の支援及び機能訓練を行い、ご利用者様の心身機能、生活機能の維持回復及び向上に努めて、健康で生き生きと末永く過ごしていただける施設を目指します。

弊社では、杉並区で「たのしい家杉並高井戸」を運営しており、2023年11月には「たのしい家上井草」を開設する予定です。本計画予定地での事業を開始した際には、既存の2施設と十分に連携を図りつつ、運営してまいります。

なお、消防設備については、本計画地管轄の消防へ相談済みですが、非常時に対応できる設備の設置など、人命第一の視点に立った施設としてまいります。